

申請に必要な資料について

(資料はA 4版で作成しファイリング願います。)

- 1 国土交通大臣あての申請書(様式は後日お渡しします。)
- 2 申請の趣旨(学科等の改組の場合には、変更の趣旨)(A 4版1枚程度)
(当該課程(学科、コース)の名称、設置年月、修業年限、認定を希望する実務経験の年数等も明記願います。)
- 3 学校の沿革(略年表)(A 4版1枚程度)
当該申請課程(学部、学科、コース等毎)の設置年月を記入願います。また、既に認定を受けている課程がある場合には、当該課程についても設置年月及び認定年月について記載願います。
- 4 学校の概要(A 4版1枚程度)
教職員数、学生数、土地及び建物の面積等を記載願います。
- 5 寄附行為、学則
(当該申請学校の設置者、学校名、申請課程名等を確認します。)
(学則の別表等は、申請学科及び既認定学科のみで結構です。その他の学部学科部分については省略して下さい。)
- 6 学部規程等
途中で編入を認める場合において、建築系必修科目の取扱いについて明記願います。
また、コース、専攻等を設ける場合には、当該コース等の設置規程及び何年次においてコース等に分かれるか明記願います。
- 7 当該課程(学科、コース)のカリキュラム(一覧表)
以下の事項を明記願います。
 - ① 各科目の時間数及び単位数(一般教養科目は除く)
 - ② 必修、選択必修、選択の別(一般教養科目は除く)
 - ③ 各科目の対象年次
 - ④ 専門科目で開設している授業時間数及び単位数の合計
 - ⑤ 卒業に必要な単位数(必修及び選択必修科目について必要な単位数も記述)
 - ⑥ 当該課程(学科、コース)以外の科目を最大何単位まで卒業単位として修得できるか。(一般教養科目は除く)
- 8 既認定類似学科とのカリキュラム対照表(大学、短大で学科を新設する場合)
カリキュラムの新旧対照表(学科等の改組の場合)

- 9 各科目の講義要目（一般教養科目は除く）
各科目毎に4～5行程度で内容説明（既存のものがあればそれで結構です。）
- 10 当該課程（学科、コース）の教員の一覧表及び履歴書（履歴書は専任教官のみで可）
教育歴年数は、専任かつ講師以上の年数を申請現在で記入願います。（助手、非常勤講師の年数は含まれません。）
主な業績欄は、著書、論文等について表題等を簡単に記述願います。
- 11 実験施設及び実験機器（実験室の平面図と実験機器の一覧表）
（定員及び科目に対応した実験施設の面積、実験機器の数等を確認します。）
- 12 卒業証明書及び卒業証書の書式
卒業証明書の書式に、当該申請課程（学部学科名称等）を具体的に記入の上提出願います。
（卒業証明書により、当該申請課程（学科、コース）の卒業生であることが確認できるようにする必要があります。従って、卒業証明書中の課程名は、当該申請課程名（学則等で規定されている正式名称）が正確に記載されている必要があります。）
- 13 （各種学校又は専修学校の場合）学校の許可証の写し

※ 資料中の申請課程名は、学則等で規定されている正式名称で統一して記載願います。

（例 ○○大学 ○○学部○○系○○学科○○専攻○○コース）

（例 ○○専門学校 工業専門課程昼間部○○学科○○専攻）

※ 学校として新規申請の場合（既認定学科がない場合）には、学校の募集案内、パンフレット等（既存のもの）も併せて提出願います。

- ◎ 資料が揃いましたら、内容を確認させていただきますので、下記まで連絡ください。正式な申請日程等については、その後に（文部科学省への申請等の状況も踏まえて）ご相談させていただきます。
なお、資料には、別添の「申請内容整理票」及び「建築士法施行規則第11条第3項に掲げる授業科目等との対比表」を添付願います。

連絡先 : 国土交通省住宅局建築指導課指導係

住所 : 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

電話 : 03-5253-8111

FAX : 03-5253-1630

(別添)

平成 年 月 日

一級建築士試験の受験資格の申請について (申請内容整理票)

| | | |
|----|----------------|---|
| 1 | 設置者名 | |
| 2 | 学校名 | (年創立) |
| 3 | 学部名 | (年設置) |
| | 学科名 | (年設置) |
| | コース (専攻等名) | (年設置) |
| 4 | 修学年数 | 年 |
| 5 | 卒業後、必要な実務経験年数 | 年 |
| 6 | 学校所在地 | |
| 7 | 申請に係る定員 | 名 |
| 8 | 認定の対象となる最初の卒業生 | 平成 年度卒業生 (平成 年3月卒業) |
| 9 | 申請の理由 | |
| 10 | 連絡先 (郵送先) | 〒 住 所 学 校 名 担当課係 担当者名 電 話 F A X |
| 11 | 備考 | |

建築士法施行規則第11条第3項に掲げる授業科目等との対比表

大学 学部 学科 コース

| 規則上の授業科目 | | 対応する本学の授業科目 | | |
|----------|----------------------|-------------|-----|--|
| | | 必選別 | 単位数 | |
| 1 | 建築計画 | | | |
| 2 | 環境工学 | | | |
| 3 | 建築設備 (設備機器の概要を含む) | | | |
| 4 | ○構造力学 | | | |
| 5 | 建築一般構造 | | | |
| 6 | 建築材料 | | | |
| 7 | 建築施工 | | | |
| 8 | 建築積算 | | | |
| 9 | 建築法規 | | | |
| | | | | |
| 10 | ○建築材料実験 | | | |
| 11 | 測量実習 | | | |
| | | | | |
| 12 | ○設計製図 | | | |

(必選別欄は「必＝必修科目、選必＝選択必修、選＝選択、無＝科目なし」を記入)